

2017年10月12日

ブリヂストングループの技術力を生かして パラアスリート技術支援をスタート

ースポーツ義足用ゴムソール、車いす競技グローブ用ゴムなどの開発に着手ー

株式会社ブリヂストンとグループ会社であるブリヂストンサイクル株式会社（以下、ブリヂストンサイクル）、ブリヂストンスポーツ株式会社（以下、ブリヂストンスポーツ）は、これまで培ってきたタイヤや自転車・スポーツ用品に関する技術を結集し、夢に向かって挑戦するパラアスリートを支援する取り組みを開始しました。この取り組みはチームブリヂストンの活動のひとつとして、パラアスリートの課題を解決するために当社グループの技術を生かし、分析・解析技術や、新たなツールの開発などを行っていくものです。

これまでブリヂストンサイクルやブリヂストンスポーツでは、独自の分析・解析技術を活用し、個々のアスリートに最適なツールの提案やカスタマイズ、使い方のアドバイスを行ってきました。こうした技術支援を結集し、パラアスリート個々の特徴に合わせて応用、展開していきます。また、新ツールの開発としては、チームブリヂストンのパラアスリートを中心に、スポーツ義足用ゴムソールと車いす競技グローブ用ゴムの開発から取り組みを始め、パラアスリートの個々の困りごとの解決に貢献していきます。

<開発中のツール>

ツール	スポーツ義足用ゴムソール	車いす競技グローブ用ゴム
競技	パラトライアスロン(ラン)	車いすテニス、車いすバドミントン
狙い	様々な路面で安心して走れるソール	車いすワークの際の手への負担を軽減させるグローブ
選手	秦 由加子 選手	田中 愛美 選手、小林 幸平 選手
写真		

<ブリヂストンサイクルの取り組み>

1964年東京オリンピックを期に、機材サポートだけでなく、トレーニング環境の提供やペダリング出力計測・ポジションチェック、それに基づくアドバイスなど、アスリートへの支援を行っています。自転車開発においては、2016年に推進力の最大化を迫るフレーム開発技術「PROFORMAT」を確立しています。こうした技術を活用し、アスリート・パラアスリートをサポートし、応援していきます。

<ブリヂストンスポーツの取り組み>

国内外で活躍する車いすテニス選手と用品使用契約を結び、選手一人ひとりが最大限のパフォーマンスを発揮できるようなラケットやウェアなどを提供しています。ラケットについて、ブリヂストン独自のスイング解析ソフトや弾道測定器を駆使した「ブリヂストンスマートフィッティング」により、選手のプレイスタイルに応じてカスタマイズしています。今後も選手の育成・強化と車いすテニス競技の普及・発展のために選手たちをサポート、応援していきます。

<チームブリヂストンについて>

当社は国際オリンピック委員会（IOC）のワールドワイドオリンピックパートナーと東京2020パラリンピックゴールドパートナーとして、グローバルメッセージとして掲げる「CHASE YOUR DREAM」をテーマに、夢に向かって挑戦し、その挑戦をサポートする「Team Bridgestone Japan（チームブリヂストン）」を2017年6月23日に発足しました。

今回のパラアスリート技術支援は、チームブリヂストンとして掲げる3つの活動のうち「チームで挑戦する」という活動のひとつとして、パラアスリートの挑戦をサポートするものです。

チームブリヂストンの3つの活動

① 「チームで挑戦する」

チームの牽引役であるアンバサダーやチームブリヂストン・アスリートが「CHASE YOUR DREAM」を体現し、競技により良い環境で取り組み、最高の成績が残せるよう、機材提供、技術サポート、応援を行います。

② 「チームで応援する」

アンバサダーは、チームブリヂストンの一員として、当社が主催するイベントなどに参加し、夢に向かって挑戦することの重要性をサポートャーや日本全国の子どもたちに伝えて、彼らの挑戦を応援します。

③ 「チームが架け橋になる」

多様なバックグラウンドを持つチームブリヂストンのアスリート同士の交流や、アスリートと当社社員との交流、そして当社の拠点がある地域の方々との交流を通じて、より多くの方にオリンピックやパラリンピックに関心を持っていただき、楽しみながら参加いただくための架け橋となります。

当社は、これまで行ってきた様々なアスリートや競技に対するサポートの経験や、チームブリヂストンのダイバーシティ（多様性）を活かし、夢やゴールに向かうメンバーそれぞれの挑戦を、サポートしていきます。

以上

本件に関するお問い合わせ先

<報道関係> 広報第2課 TEL : 03-6836-3333

<お客様> お客様相談室 TEL : 0120-39-2936